

ひよし社協

日吉地区社会福祉協議会

第65号

発行日 令和5年1月1日
 発行 会長 片野芳昭
 編集 日吉地区社会福祉協議会
 ☎(045)534-6532
 印刷 有限会社 創文社

新年明けましておめでとうございます

日吉地区社会福祉協議会

会長 片野芳昭



皆様には、つつがなく
 新年をお迎えのことと心
 よりお慶び申し上げます。

平素は日吉地区社会福祉協議会にご協力、ご支
 援を賜り厚く御礼申し上げます。

日吉地区社会福祉協議会は日吉地区に暮らす
 方々が、人とのつながりを作りながら「光と活
 力に満ちあふれる日吉」を基本に、助け合い、
 支え合いのある暖かい町づくりを目指します。

第4期港北区地域福祉保健計画「地域のつな
 がり作りを考える」を日吉地区の共通テーマに
 取り組みを進めて参りましたが、コロナ禍とい
 う事もありまして活動を縮小せざるを得ません
 でした。今後はこの取り組みを各地区において
 推進して参りたいと思っております。

新年のご挨拶



港北区長 漆原順一

新年あけましておめ
 でことごとくございます。

日吉地区では、感染拡大防止策を講じながら、
 お祭りなどの行事やサロンなど、住民同士の交
 流を促す取組を実現されています。参加者から
 は久しぶりの再会を喜ぶ声が聞かれ、地域での
 つながりの大切さが再認識されています。

港北区地域福祉保健計画「光と活力に満ちあ
 ふれる日吉」の第4期計画は、今年で3年目に
 入ります。日吉地区は、「地域のつながり作りを
 考える」を共通テーマに、5つのケア委員会が、
 地区内の課題に応じた活動に取り組みされていま
 す。多世代交流の機会の創出、小学校と連携し
 た町の美化について考えるコンテスト、高齢者
 の認知症予防の取組など、住民同士のつながり

が途切れぬよう、様々な活動が継続されていま
 す。昨年、オンライン形式の「福祉講座」が開
 催され、命・健康・暮らしを守る防災について
 考える、大変貴重な機会となりました。
 さらに今年は、コロナの影響で中止が続いて
 いた「光と活力」福祉実践活動発表会に代わり、
 福祉施設等を巡る「ふくふくスタンプラリー」
 が開催されます。住民に福祉をより身近に感じ
 てもらうための新たな普及啓発の形として、日
 吉地区全体で取り組まれます。

このように、多様な取組により、地区一体で
 安心して健やかに暮らせるまちづくりにご尽力
 をいただき、深く感謝を申し上げます。

区役所職員も日吉地区の皆様とともに、精一
 杯力を尽くしてまいります。

本年もよろしくお願いいたします。



ふくふくスタンプラリー

「日吉を歩いて福祉を知ろう」

日吉には地域の人たちが色々な活
 動をしているところがたくさんあり
 ます。どんな人たちが、どんなこと
 をしているのか、いろんな場所（ポ
 イント）に行ってみましょう！

歩いて 歩いて
 スタンプ ポン！



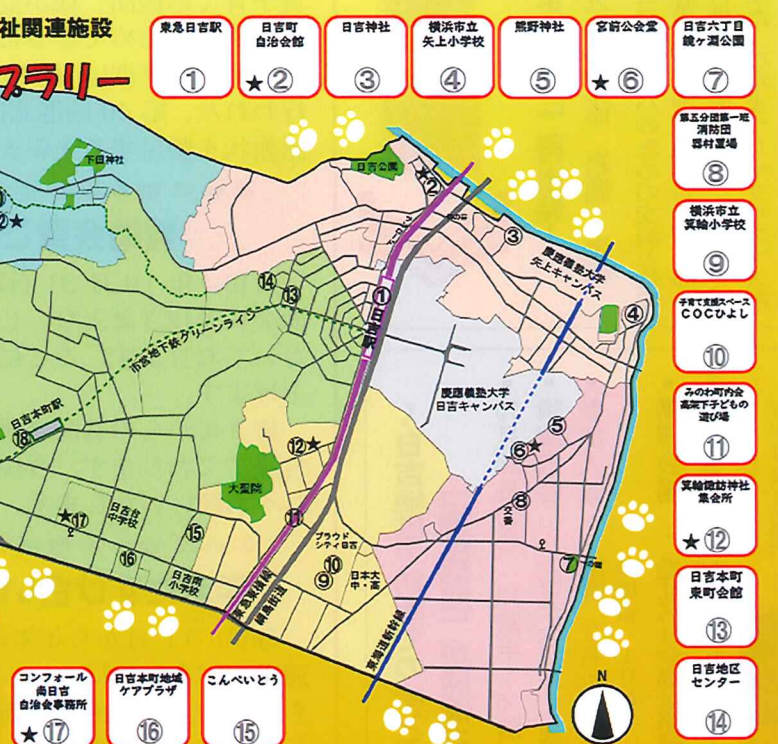
ポイントでは特別な缶バッジがも
 らえます。たくさん種類があるか
 ら、集めると楽しい！
 ・ゲームのあるポイントではお楽し
 みもあります！
 ・ミニゲームをして景品をもらっ
 ちゃおう！
 ・★マークのポイントではスタンプ
 の数で賞品ゲット！
 ・スタンプ3個で賞品一つ、
 5個でもう一つ、
 10個でさらにもう一つ！

『光と活力』日吉地区地域福祉関連施設 ふくふくスタンプラリー

日吉を歩いて
 福祉を知ろう

- 下田地域
ケアプラザ
★22
- 下田小学校
コミュニティ
スクール
21
- 下田町
四丁目公園
20
- 日吉本町
関ヶ崎公園
19
- いきいき
会館
18

【ルール】
 ・スタートはどのポイントからでもOKです。
 番号順に歩く必要はありません。
 ・スタンプ3個で賞品1個、5個でもう1個、
 10個以上でさらにもう1個もらえます。
 ・★は賞品交換ができるポイントです。



- コンフォール
日吉
自治会事務所
★17
- 日吉本町地域
ケアプラザ
16
- こんべいど
15

- 東急日吉駅
1
- 日吉町
自治会館
★2
- 日吉神社
3
- 横浜市立
矢上小学校
4
- 熊野神社
5
- 宮前公会堂
★6
- 日吉六丁目
関ヶ崎公園
7
- 第五分団第一
消防団
8
- 横浜市立
実業小学校
9
- 子育て支援スペース
COCひよし
10
- みのり町内会
高齢者子ども
遊び場
11
- 実業福祉社
集会所
★12
- 日吉本町
東町会館
13
- 日吉地区
センター
14

◆日時：令和5年1月29日(日) 13時～16時

◆場所：日吉地区全域です!! ※地図参照(日吉町1～7丁目、日吉本町、箕輪町、下田町)

◆地図は各ポイントで貰えます

※お問合せは各自治会・町内会へ



防災センター体験ツアーを終えて

日吉本町地区民児協 乳井 順子

コロナ禍で延期されていた「横浜市民防災センター」見学を10月7日に無事行うことが出来ました。

始めに減災トレーニングルームでCGによる洪水体験で大慌てした後に、災害シアターの大映像で情報収集の方法や警戒レベルについて学びました。その後一人ひとりの避難行動計画であるマイ・タイムラインを作成する中で、地域の環境リスクや家族構成等を事前に確認し、いざという時どの様に行動をするかを整理しておく事の大切さが分かりました。

最後に疑似体験装具を装着し、階段の上り下りをする事で、体の不自由な人の避難の大変さを体感しました。盛り沢山のプログラムにより、風水害の怖さと避難のタイミング等を学ぶ良い機会となりました。『正確な情報を得て早めの避難、しっかり備える』そして自助・共助を肝に銘じ今後行動していきたいと思っています。



野外活動「プチ散歩」開催

下田地区民児協 鈴木 里美

「明るい町作り下田」を合言葉に「ふれあいを大切に」をモットーに一人暮らし高齢者の集いを開催し、下田民児協手作りの食事会やイベントを皆様と楽しみ、交流を深めて参りました。しかしコロナ禍で実施が難しくなり、見守り訪問も控える状況の中、手作りマスクや敬老のお祝い等をお届けすると以前と変わらない笑顔に安心しホッと胸をひとたで！

自粛緩和後は、フレイブル予防にプチ散歩を企画し、下田町の名所『日吉の森庭園美術館』に四十人の参加者が四グループに分かれて各コースを散策しました。田邊光影さんの作品や収蔵品が展示されている美術館、昔の佇まいのまま保存されている古民家。山登り気分が味わえる竹林探索木々に囲まれて自然の湧水を利用した池に鯉が泳いでいる庭園で一休み。地元の文化に触れて心が豊かになり清々しいのどかな春を満喫した楽しい交流会でした。今後も感染を踏まえた工夫アイデアを出し合って皆様に喜ばれ活動が続けたいと思っています。



日吉地区社会福祉協議会の活動

宮前コンテスト ～まちをキレイに！～

日吉宮前地区主任児童委員 長井 夏子



『最多得票獲得賞は...』各種団体賞の発表を終え、整列した子どもたちの緊張した顔が並びます。矢上小三年生のコラボ企画の表彰式。ゴミ出しマナーやポイ捨てなど地域の困り事に対して、学校や先生方の応援もあり、まちの美化のためにはどうしたら良いかを子どもたちが考えポスターにしてみました。地域での展示会では、たくさんの方に作品を見ていただき、『どれも素敵で全部に投票したい』『子どもたちが真剣に考えてくれたのだから、大人の私たちもしっかりやらなきゃね』というお声をいただきました。コロナ禍で思うような活動が出来ずにはいましたが、子どもたちとの繋がりを持つことができて、とても嬉しく感じました。休止していた宮前交流力フェスも10月から再開し、ウィズコロナ！「まち」の中で皆がつながれる日が早く来ると良いと思います。

「地域の皆様と共に」

箕輪地区民児協 小嶋 雅子



箕輪地区民生委員、児童委員の活動として高齢者の見守り、災害時要援護者の方を自治会と共有しています。コロナ禍でお顔を拝見する機会が減ってしまいましたが、この所でまたイベント等が始まり、以前より訪問も出来るようになったと思います。声掛けし合う事が安心に繋がります。地域との関係機関の皆様と自治会と共に協力して繋がりを大切にしていければと思います。また子育て世代の親子と毎月一度「赤ちゃん会」「公園サロン」「ひだまりサロン」の活動も行っています。赤ちゃん会は子育て世代の親子が増え毎月多くの親子が集まっています。公園サロンやひだまりサロンも、楽しいイベントをご用意し、皆様に楽しんでいただけるように頑張っております。お友達作りの楽しい出会いの場として皆様に喜んで頂けたら嬉しく思います。

令和4年度

港北区社会福祉功労者表彰

日吉地区社会福祉協議会からは地域福祉活動功労を石井康夫様、石川富美雄様、河内陽子様、佐藤綱枝様、平松博様が受賞され、永年会員功労を「WAI WAI みんなの箕輪クラブ」様、「NPO法人 日吉子育て応援団」様が受賞されました。

皆さま、おめでとうございます。

なお、今年度は10月28日（金）に港北公会堂で行われた、第40回港北区社会福祉大会にて表彰状・感謝状を贈呈する表彰式典が行われました。

賛助会費ご協力のご報告

令和4年10月31日現在、日吉地区506名の賛助会員の皆さまより、1,119,000円のご協力をいただいております。ここに謹んで御礼とご報告を申し上げます。

皆さまからの賛助会費は、日吉地区社協の活動に役立てております。今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

年末たすけ合い運動募金のご報告

毎年、11月から年末にかけて、『年末たすけ合い運動』が全国的に進められております。日吉地区でも各町内会・自治会を通して募金をお願いいたしましたところ、5,534,400円のご寄付をいただきました。この募金を区・市の社会福祉協議会を経由し、県共同募金委員会に納入しました。その一部を日吉地区の民生児童委員を通して、地域の要援護者にお届けしました。

子育てサロン「ひよっし」再出発！

日吉地区民児協 岩堀 康幸



「ひよっし」は赤ちゃんママとパパのための交流と情報交換の場です。日吉町公会堂で毎月第3月曜日の10:00～11:30に開催中（主催/日吉地区民児協）です。おもちゃを囲んでワイワイガヤガヤ、また、ひなまつりやクリスマスなどミニイベントも企画しています。近頃は育児休業制度の普及により赤ちゃんパパだけという参加も増えてきました。振り返るに、「ひよっし」の開設は2018年11月、一年後には認知度もあがり会場はあふれんばかりの大盛況、勢いに任せてオリジナルキャラクターもデザイン、しかしその直後にコロナが発生、この3年間は中止や人数制限が重なって、振り出しといった状況です。改めて「新米ママさん、パパさん、ぜひ一度ひよっしをのぞいてみませんか！」詳しくは、日吉町自治会HP (<https://hiyosichou.jindofree.com>)内のメニュー「子育てサロンひよっし」を参照下さい。

日吉地区で初めてのオンライン「福祉講座」が開催されました

10月25日（火） 13時半～15時

講演内容：「防災について～防災時の対応～」

参加人数：講師 2名 港北区役所 防災担当 参加者 106名

講演会場：港北区社会福祉協議会

受講会場：日吉地区6会場にてオンライン研修

(いきいき会館、日吉本町東町会館、日吉町自治会館、宮前公会堂、箕輪町集会所、下田町地域ケアプラザ)



編集後記

新年号の編集が終わった。原稿依頼・持ち寄り・読み合わせなどの会議、中々大変だった。今回もまちの皆さんに喜んで貰えるものが出来たと自負している。

◎小嶋・足立（弘）・足立（真）・石井・岩堀（編集委員）

河内・鈴木・山科 ◎印は編集長